

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2020年7月22日まで（2010年11月9日設定）	
運用方針	ファミリーファンド方式により、信託財産の成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	チャインドネシア株式オープンマザーファンド受益証券
	マザーファンド	中国*、インド、インドネシアの金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている中国、インド、インドネシアの企業の株式 *主に香港取引所上場の香港ドル建株式を投資対象とし、また上海証券取引所上場の米ドル建株式、深セン証券取引所上場の香港ドル建株式にも投資を行うことがあります。
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国、インド、インドネシアの株式に投資し、中長期的な値上がり益の獲得を目指します。</li> <li>マザーファンドの運用指図委託契約に基づき、プリンシパル・アセット・マネジメント・ブルハドに運用指図の権限を委託します。</li> </ul>	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>マザーファンドへの投資割合は、制限を設けません。</li> <li>株式への実質投資は、制限を設けません。</li> <li>金融商品取引所上場の投資信託証券への実質投資は、取得時において、当ファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>外貨建資産への実質投資は、制限を設けません。</li> </ul>
	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none"> <li>株式への投資は、制限を設けません。</li> <li>金融商品取引所上場の投資信託証券への投資は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>外貨建資産への投資は、制限を設けません。</li> </ul>
分配方針	毎年7月22日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、分配金額を決定します。（ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないこともあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

## 償還報告書（全体版）

[満期償還]

### チャインドネシア株式オープン

信託終了日：2020年7月22日

#### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
さて、「チャインドネシア株式オープン」は、この度、信託期間を満了し、償還の運びとなりました。ここに謹んで運用経過と償還内容をご報告申し上げます。  
今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**  
（受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	標準価額			(参考指数)数 合成指数		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
		税 分 配	み 金 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率			
	円 銭	円	%		%	%	%	百万円	
6期(2016年7月22日)	12,713	200	△14.3	12,866	△16.9	94.0	—	782	
7期(2017年7月24日)	15,837	300	26.9	16,400	27.5	94.4	—	876	
8期(2018年7月23日)	16,324	300	5.0	16,615	1.3	95.1	—	852	
9期(2019年7月22日)	17,477	400	9.5	17,362	4.5	92.8	—	821	
(償還時)	(償還価額)								
10期(2020年7月22日)	13,813.82	—	△21.0	16,843	△3.0	—	—	586	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 参考指数は、MSCI China ex China A、MSCI India、MSCI Indonesia等ウエイト合成指数（税引き後配当込み、月末リバランス、円換算）です。MSCI China ex China A、MSCI India、MSCI Indonesia等ウエイト合成指数（税引き後配当込み、月末リバランス、米ドル建て）の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電信売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ当ファンドの設定時を10,000として指数化したものです。（2018年5月31日以前の参考指数は、MSCI China、MSCI India、MSCI Indonesia等ウエイト合成指数（税引き後配当込み、月末リバランス、円換算）です。）

※「MSCI China」において2018年6月1日より中国人民元建てA株が組み入れられることになりましたが、当ファンドでは投資対象外であるため、2018年6月1日より「MSCI China」から「MSCI China ex China A」に変更しています。

出所：MSCI。掲載されるMSCIデータは、MSCIによって、三菱UFJ国際投信の為に、または三菱UFJ国際投信のリクエストによって算出されるカスタムインデックスにより構成されています。掲載されるMSCIデータは、利用者による使用のみが許諾され、再配信すること、及びいかなる有価証券、金融商品、またはインデックスの組成に関連した利用も許諾されておりません。MSCIデータを編集、算出、作成することに関わったMSCIもしくは他の第三者（以下、MSCI関係者）も、これらのデータ、またはデータの使用によって得られる結果に関していかなる明示的、黙示的保証、告知はしません。また、MSCI関係者は、MSCIデータを特定の目的で使用することにおいて、独自性、正確性、完全性、商業性、適合性に対する全ての保証を放棄します。以上のことに限定することなく、MSCI関係者は、直接的、間接的、特定の、懲罰的、重大な、またその他、利益の損失を含むいかなる損害に対しても、その可能性が事前に通知されていたとしても、責任を負いません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせるので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 )		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	円 銭	騰 落 率	合 成 指 数	騰 落 率		
(期首) 2019年7月22日	17,477	—	17,362	—	92.8	—
7月末	17,362	△ 0.7	17,171	△ 1.1	89.8	—
8月末	16,016	△ 8.4	15,959	△ 8.1	88.6	—
9月末	16,367	△ 6.4	16,453	△ 5.2	92.0	—
10月末	17,032	△ 2.5	17,206	△ 0.9	93.6	—
11月末	16,923	△ 3.2	17,331	△ 0.2	93.5	—
12月末	17,851	2.1	18,314	5.5	92.9	—
2020年1月末	17,317	△ 0.9	17,849	2.8	93.7	—
2月末	16,788	△ 3.9	17,143	△ 1.3	91.0	—
3月末	12,310	△29.6	12,785	△26.4	90.1	—
4月末	13,080	△25.2	13,907	△19.9	65.3	—
5月末	13,355	△23.6	14,260	△17.9	65.2	—
6月末	13,855	△20.7	15,656	△ 9.8	—	—
(償還時) 2020年7月22日	(償還価額) 13,813.82	△21.0	16,843	△ 3.0	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

# 運用経過

第1期～第10期：2010年11月9日～2020年7月22日

## 設定来の基準価額等の推移について

### 基準価額等の推移



第1期首	10,000円
第10期末	13,813.82円
既払分配金	2,100円
騰落率	59.9%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

**基準価額の動き**

償還価額は設定時に比べ59.9%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

**> 基準価額の主な変動要因****上昇要因**

保有銘柄の株価が上昇したことが、基準価額の上昇要因となりました。

**下落要因**

対円でインドネシア・ルピアやインド・ルピーが下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

第1期～第10期：2010年11月9日～2020年7月22日

## 投資環境について

### ▶ 株式市況

チャインドネシア各国の株式市場はいずれも上昇しました。

設定時から2020年2月中旬にかけて、世界景気の減速懸念や米国の利上げ観測が高まったことなどから下落する場面があったものの、グローバルな景気回復期待に加え、各国の金融緩和や経済改革、米中通商協議の進展に対する期待などから上昇しました。その後、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、世界的に経済活動が停滞することへの懸念が高まったことなどを背景に大幅に下落しましたが、各国の積極的な金融緩和や各国政府による支援策が好感されたこと、世界的な経済活動再開による投資家のリスク許容度の回復を受け上昇に転じました。

### ▶ 為替市況

投資国通貨は対円でまちまちとなりました。

設定時に比べ、香港ドルが対円で上昇した一方で、インド・ルピーやインドネシア・ルピアが対円で下落しました。

## ▶ 当該投資信託のポートフォリオについて

### ▶ チャインドネシア株式オープン

当ファンドは信託期間を通じて、チャインドネシア株式オープン マザーファンド受益証券を主要投資対象とし、高位に組み入れました。

第10期（2019年7月23日～信託終了日）は、前記の運用を維持し、信託終了日にかけてマザーファンドの償還金を受領しました。

### ▶ チャインドネシア株式オープン マザーファンド

信託期間を通じて、中国、インド、インドネシアの金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている中国、インド、インドネシアの企業の株式を主要投資対象としました。また、運用はボトムアップによるアプローチによって行い、各投資対象国への配分比率は、マザーファンドに係る信託財産の純資産総額の3分の1程度ずつとし、定期的に配分比率の調整を行いました。なお、運用指図に関する権限をプリンシパル・アセット・マネジメント・ブルハドに委託していました。

第10期（2019年7月23日～信託終了日）は、満期償還を控え、新型コロナウイルスの感染拡大の影響から、有価証券の保管・管理口座の閉鎖手続きに時間の

かかることが予想されるインドの株式を2020年4月に全売却しました。また、6月中旬に、中国、インドネシアの保有株式を全売却し、安定運用に切り替えました。

第10期：2019/7/23～2020/7/22

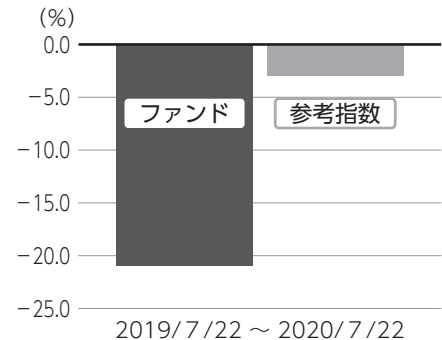
## 当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。

参考指数は、合成指数です。

なお、設定来の基準価額は、59.9%（分配金再投資ベース）の上昇、参考指数は、68.4%の上昇となりました。

基準価額と参考指数の対比（騰落率）



## 分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して、第3期から第5期までは各300円、第6期は200円、第7期から第8期までは各300円、第9期は400円の分配とし、その他の期は見送りとさせていただきます。

信託期間中、累計で2,100円の分配を行わせていただきました。

## 償還価額

### チャインドネシア株式オープン

償還価額は、13,813円82銭となりました。

信託期間中はご愛顧を賜り、誠にありがとうございました。



2019年7月23日～2020年7月22日

## 1 万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	284	1.820	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (期中の日数 ÷ 年間日数)
( 投 信 会 社 )	(155)	(0.993)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	(121)	(0.772)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	(9)	(0.055)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	93	0.594	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
( 株 式 )	(91)	(0.585)	
( 投 資 信 託 証 券 )	(1)	(0.009)	
(c) 有価証券取引税	49	0.316	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
( 株 式 )	(49)	(0.312)	
( 投 資 信 託 証 券 )	(1)	(0.004)	
(d) その他費用	71	0.452	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	(68)	(0.438)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	(2)	(0.011)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	(0)	(0.003)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	497	3.182	

期中の平均基準価額は、15,612円です。

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

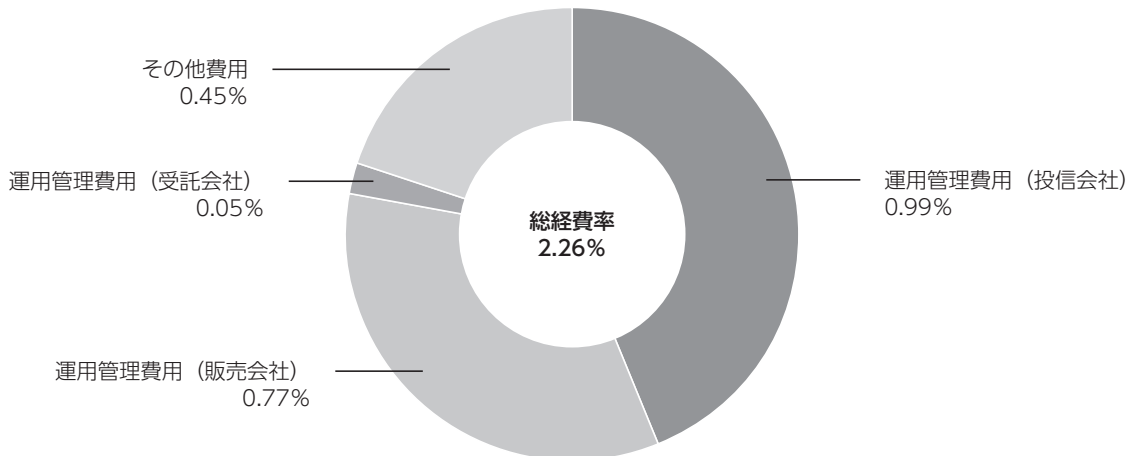
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## (参考情報)

### ■ 総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は2.26%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

(2019年7月23日～2020年7月22日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
チャインドネシア株式オープン マザーファンド	千口 7,700	千円 17,230	千口 351,906	千円 679,275

## ○株式売買比率

(2019年7月23日～2020年7月22日)

## 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	チャインドネシア株式オープン マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	2,160,479千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	648,555千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	3.33	

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

## ○利害関係人との取引状況等

(2019年7月23日～2020年7月22日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2020年7月22日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

## 親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	
		口	数
チャインドネシア株式オープン	マザーファンド		千口
			344,205

## ○投資信託財産の構成

(2020年7月22日現在)

項	目	償 還 時	
		評 価 額	比 率
		千円	%
	コール・ローン等、その他	593,922	100.0
	投資信託財産総額	593,922	100.0

## ○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2020年7月22日現在)

項	目	償 還 時
		円
(A)	資産	593,922,061
	コール・ローン等	593,922,061
(B)	負債	7,017,350
	未払解約金	1,090,661
	未払信託報酬	5,885,792
	未払利息	5,287
	その他未払費用	35,610
(C)	純資産総額(A-B)	586,904,711
	元本	424,867,647
	償還差益金	162,037,064
(D)	受益権総口数	424,867.647口
	1万口当たり償還価額(C/D)	13,813円82銭

## &lt;注記事項&gt;

- ①期首元本額 470,220,123円  
期中追加設定元本額 35,252,079円  
期中一部解約元本額 80,604,555円  
また、1口当たり純資産額は、期末1.381382円です。

- ②「チャインドネシア株式オープン マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年1万分の50の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

## ○損益の状況 (2019年7月23日～2020年7月22日)

項	目	当 期
		円
(A)	配当等収益	△ 9,556
	支払利息	△ 9,556
(B)	有価証券売買損益	△139,359,433
	売買益	15,735,644
	売買損	△155,095,077
(C)	信託報酬等	△ 13,178,901
(D)	当期損益金(A+B+C)	△152,547,890
(E)	前期繰越損益金	178,437,703
(F)	追加信託差損益金	136,147,251
	(配当等相当額)	( 102,621,345)
	(売買損益相当額)	( 33,525,906)
	償還差益金(D+E+F)	162,037,064

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。  
(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2010年11月9日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年7月22日			資産総額	593,922,061円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減または追加信託	負債総額	7,017,350円	
				純資産総額	586,904,711円	
受益権口数	18,909,812,402口	424,867,647口	△18,484,944,755口	受益権口数	424,867,647口	
元本額	18,909,812,402円	424,867,647円	△18,484,944,755円	1万円当たり償還金	13,813円82銭	
毎計算期末の状況						
計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万円当たり分配金		
				金額	分配率	
第1期	13,071,895,613円	12,362,568,234円	9,457円	0円	0%	
第2期	5,172,690,887	3,885,590,356	7,512	0	0	
第3期	2,264,830,240	2,433,965,182	10,747	300	3	
第4期	977,434,152	1,214,400,283	12,424	300	3	
第5期	806,414,699	1,214,610,154	15,062	300	3	
第6期	615,259,755	782,160,991	12,713	200	2	
第7期	553,584,145	876,724,991	15,837	300	3	
第8期	521,993,125	852,095,249	16,324	300	3	
第9期	470,220,123	821,810,045	17,477	400	4	

## ○償還金のお知らせ

1万円当たり償還金（税込み）	13,813円82銭
----------------	------------

◆償還金は償還日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆課税上の取り扱い

- ・個人受益者の場合、償還価額から取得費（申込手数料（税込）を含みます。）を控除した利益（譲渡益）が譲渡所得等として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率による申告分離課税が適用されます。
- ・特定口座（源泉徴収選択口座）を利用する場合、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収され、原則として、申告は不要です。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

「Chindonesia®」は、CLSA B. V.（その関係会社を含めCLSAといいますが）が所有する登録商標であり、三菱UFJ国際投資株式会社に対して、日本におけるチャインドネシア株式オープン（以下「当該ファンド」といいます）について使用許諾が与えられています。CLSAは、当該ファンドについて、発行・提供・保証・支持・販売・販売促進等を行うものではなく、また、当該ファンドの適法性および適合性、または当該ファンドに関する説明もしくは当該ファンドの開示事項にかかる正確性・妥当性について責任を負うものではありません。CLSAは当該ファンドの投資家および不特定多数の公衆に対して、証券投資一般もしくは当該ファンドそのものに対する投資適格性に関し、明示、黙示を問わず、いかなる意思表示あるいは保証を行うものではありません。

CLSAは、当該ファンドの管理・販売もしくは取引等その他一切の行為について責任を負うものではありません。

上記の記述を制限することなく、CLSAはいかなる場合においても、逸失利益あるいは特定の損害あるいは偶発的、懲罰的、間接的または結果的な損害について、たとえそのような損害が発生する可能性があることを知りえたとしても、一切の責任を負いません。

## チャインドネシア株式オープン マザーファンド

### 《繰上償還(第20期)》信託終了日2020年7月21日

[計算期間：2020年1月23日～2020年7月21日]

「チャインドネシア株式オープン マザーファンド」は、この度、約款の規定に基づき、7月21日に繰り上げて償還させていただきました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第20期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	信託財産の成長を目指して運用を行います。運用指図委託契約に基づき、プリンシパル・アセット・マネジメント・ブルハドに運用指図の権限を委託します。
主 要 運 用 対 象	中国*、インド、インドネシアの金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている中国、インド、インドネシアの企業の株式 *主に香港取引所上場の香港ドル建株式を投資対象とし、また上海証券取引所上場の米ドル建株式、深セン証券取引所上場の香港ドル建株式にも投資を行うことがあります。
主 な 組 入 制 限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 株式への投資は、制限を設けません。</li> <li>・ 金融商品取引所上場の投資信託証券への投資は、取得時において、当マザーファンドの純資産総額の10%以内とします。</li> <li>・ 外貨建資産への投資は、制限を設けません。</li> </ul>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		(参考指数) 合成指数		株組入比率	株先物比率	純資産額
	期騰落	中率	期騰落	中率			
	円銭	%		%	%	%	百万円
16期(2018年7月23日)	21,313	△ 8.9	16,615	△13.3	96.1	—	843
17期(2019年1月22日)	21,148	△ 0.8	16,670	0.3	97.1	—	781
18期(2019年7月22日)	23,760	12.4	17,362	4.2	93.3	—	817
19期(2020年1月22日)	24,742	4.1	18,629	7.3	92.7	—	827
(償還時)	(償還価額)						
20期(2020年7月21日)	19,093.45	△22.8	16,577	△11.0	—	—	587

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) 参考指数は、MSCI China ex China A、MSCI India、MSCI Indonesia等ウエイト合成指数（税引き後配当込み、月末リバランス、円換算）です。MSCI China ex China A、MSCI India、MSCI Indonesia等ウエイト合成指数（税引き後配当込み、月末リバランス、米ドル建て）の基準日前営業日の指数を基準日のわが国の対顧客電売買相場の仲値により三菱UFJ国際投信が円換算したうえ当ファンドの設定時を10,000として指数化したものです。（2018年5月31日以前の参考指数は、MSCI China、MSCI India、MSCI Indonesia等ウエイト合成指数（税引き後配当込み、月末リバランス、円換算）です。）

※ 「MSCI China」において2018年6月1日より中国人民元建てA株が組み入れられることになりましたが、当ファンドでは投資対象外であるため、2018年6月1日より「MSCI China」から「MSCI China ex China A」に変更しています。

出所：MSCI。掲載されるMSCIデータは、MSCIによって、三菱UFJ国際投信の為に、または三菱UFJ国際投信のリクエストによって算出されるカスタムインデックスにより構成されています。掲載されるMSCIデータは、利用者による使用のみが許諾され、再配信すること、及びいかなる有価証券、金融商品、またはインデックスの組成に関連した利用も許諾されておりません。MSCIデータを編集、算出、作成することに関わったMSCIもしくは他の第三者（以下、MSCI関係者）も、これらのデータ、またはデータの使用によって得られる結果に関していかなる明示的、黙示的保証、告知はしません。また、MSCI関係者は、MSCIデータを特定の目的で使用することにおいて、独自性、正確性、完全性、商業性、適合性に対する全ての保証を放棄します。以上のことに限定することなく、MSCI関係者は、直接的、間接的、特定の、懲罰的、重大な、またその他、利益の損失を含むいかなる損害に対しても、その可能性が事前に通知されていたとしても、責任を負いません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		( 参 考 指 数 )		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
	円 銭	騰 落 率	合 成 指 数	騰 落 率		
(期 首) 2020年 1月22日	24,742	—	18,629	—	92.7	—
1 月 末	23,761	△ 4.0	17,849	△ 4.2	94.5	—
2 月 末	23,066	△ 6.8	17,143	△ 8.0	91.5	—
3 月 末	16,910	△31.7	12,785	△31.4	90.6	—
4 月 末	17,999	△27.3	13,907	△25.3	65.6	—
5 月 末	18,407	△25.6	14,260	△23.5	65.5	—
6 月 末	19,129	△22.7	15,656	△16.0	—	—
(償還時) 2020年 7月21日	(償還価額) 19,093.45	△22.8	16,577	△11.0	—	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

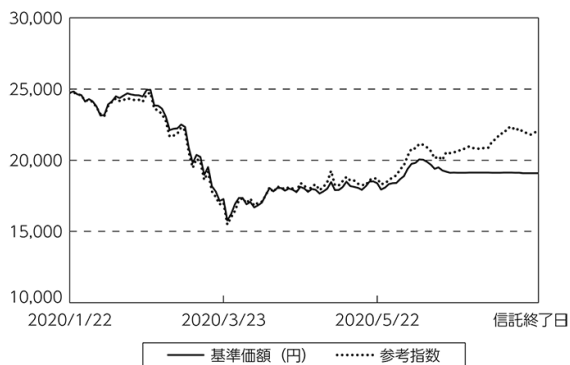
## ○運用経過

### ●当期中の基準価額等の推移について

#### ◎基準価額の動き

償還価額は期首に比べ22.8%の下落となりました。

基準価額等の推移



(注) 参考指数は期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

### ●基準価額の主な変動要因

#### (下落要因)

保有銘柄の株価が下落したことに加え、対円でインドネシア・ルピアやインド・ルピアが下落したことが、基準価額の下落要因となりました。

### ●投資環境について

#### ◎株式市況

・チャインドネシア各国の株式市場は、中国市場が上昇した一方、インドネシア、インド市場が下落しました。

チャインドネシア各国の株式市場は、期首から2020年3月中旬にかけては、新型コロナウイルスの感染拡大により世界的に経済活動が停滞することへの懸念が高まったことなどから下落しました。その後は、各国中央銀行による積極的な金融緩和や各国政府による支援策が好感されたことに加え、世界的な経済活動再開による投資家のリスク許容度の回復を受けて上昇しました。期を通してみると、中国市場は上昇した一方、インドネシア、インド市場は下落しました。



◎為替市況

- ・投資国通貨（香港ドル、インド・ルピー、インドネシア・ルピア）は対円で下落しました。
- 当該投資信託のポートフォリオについて
  - ・中国、インド、インドネシアの金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている中国、インド、インドネシアの企業の株式を主要投資対象としました。また、運用はボトムアップによるアプローチによって行い、各投資対象国への配分比率は、マザーファンドに係る信託財産の純資産総額の3分の1程度ずつとし、定期的に配分比率の調整を行いました。な

お、運用指図に関する権限をプリンシパル・アセット・マネジメント・ブルハドに委託していました。

2020年7月の償還を控え、新型コロナウイルスの感染拡大の影響から、有価証券の保管・管理口座の閉鎖手続きに時間がかかることが予想されるインドの株式を4月に全売却しました。また、6月中旬に、中国、インドネシアの保有株式を全売却し、安定運用に切り替えました。

●償還価額

償還価額は、19,093円45銭となりました。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2020年 1月23日～2020年 7月21日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 ( 株 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	円 74 ( 72 ) ( 2 )	% 0.374 (0.365) (0.010)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 ( 株 式 ) ( 投 資 信 託 証 券 )	34 ( 33 ) ( 1 )	0.172 (0.168) (0.005)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 ( 保 管 費 用 ) ( そ の 他 )	65 ( 65 ) ( 0 )	0.327 (0.326) (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	173	0.873	
期中の平均基準価額は、19,835円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2020年1月23日～2020年7月21日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 21	千アメリカドル 139	百株 92	千アメリカドル 990
	香港	1,183	千香港ドル 3,776	6,818	千香港ドル 19,001
国	インドネシア	24,251	千インドネシアルピア 8,026,920	156,033	千インドネシアルピア 29,592,661
	インド	542	千インドルピー 44,947	1,407	千インドルピー 130,980

(注) 金額は受渡代金。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外	香港	千口	千香港ドル	千口	千香港ドル
国	LINK REIT	14	1,032	14	913

(注) 金額は受渡代金。

○株式売買比率

(2020年1月23日～2020年7月21日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	974,825千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	546,374千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.78

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2020年1月23日～2020年7月21日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2020年7月21日現在)

信託終了日現在、有価証券等の組入れはございません。

外国株式

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(アメリカ)		百株
NEW ORIENTAL EDUCATIO-SP ADR	18	
HUAZHU GROUP LTD-ADR	28	
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	23	
小計	株	数
	銘柄	数
		70
		3
(香港)		
TECHTRONIC INDUSTRIES CO LTD		90
ANHUI CONCH CEMENT CO LTD-H		320
TENCENT HOLDINGS LTD		104
CHINA OVERSEAS LAND & INVEST		500
CHINA RESOURCES LAND LTD		300
SANDS CHINA LTD		336
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L		200
WUXI BIOLOGICS CAYMAN INC		115
TCL ELECTRONICS HOLDINGS LTD		2,290
JINXIN FERTILITY GROUP LTD		1,380
小計	株	数
	銘柄	数
		5,635
		10
(インドネシア)		
TELEKOMUNIKASI INDONESIA PER		11,588
BANK CENTRAL ASIA TBK PT		1,263
BANK RAKYAT INDONESIA PERSER		12,156
SEMEN INDONESIA PERSERO TBK		2,159
UNITED TRACTORS TBK PT		350
BANK MANDIRI PERSERO TBK PT		8,391
SUMMARECON AGUNG TBK PT		7,980

銘柄	期首(前期末)	
	株	数
(インドネシア)		百株
INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR T		867
MITRA ADIPERKASA TBK PT		29,953
CIPUTRA DEVELOPMENT TBK PT		28,430
PURADELTA LESTARI TBK PT		28,645
小計	株	数
	銘柄	数
		131,782
		11
(インド)		
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE		78
TATA CONSULTANCY SVCS LTD		68
HINDUSTAN UNILEVER LTD		28
ULTRATECH CEMENT LTD		12
HDFC BANK LIMITED		80
ICICI BANK LTD		143
RELIANCE INDUSTRIES LTD		154
LARSEN & TOUBRO LTD		128
EICHER MOTORS LTD		2
GODREJ PROPERTIES LTD		167
小計	株	数
	銘柄	数
		864
		10
合計	株	数
	銘柄	数
		138,352
		34

○投資信託財産の構成

(2020年7月21日現在)

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円	%
	587,476	100.0
投資信託財産総額	587,476	100.0

○資産、負債、元本及び償還価額の状況 (2020年7月21日現在)

項 目	償 還 時
	円
(A) 資産	587,476,564
コール・ローン等	587,476,564
(B) 負債	1,046
未払利息	1,046
(C) 純資産総額(A-B)	587,475,518
元本	307,684,388
償還差益金	279,791,130
(D) 受益権総口数	307,684,388口
1万口当たり償還価額(C/D)	19,093円45銭

<注記事項>

- ①期首元本額 334,616,693円  
 期中追加設定元本額 1,213,230円  
 期中一部解約元本額 28,145,535円  
 また、1口当たり純資産額は、期末1.909345円です。

- ②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)  
 チャインドネシア株式オープン 307,684,388円

[お 知 ら せ]

- ①運用の指図に関する権限の委託先の社名変更にもない、信託約款に所要の変更を行いました。  
 変更前：CIMBプリンシパル・アセット・マネジメント・ブルハド → 変更後：プリンシパル・アセット・マネジメント・ブルハド  
 (2019年10月22日)
- ②当該投資信託を投資対象とする全ての投資信託が償還となるため、信託約款の規定に基づき、信託を終了しました。  
 (2020年7月21日)

○損益の状況 (2020年1月23日～2020年7月21日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	5,422,756
受取配当金	5,398,632
受取利息	69,659
支払利息	△ 45,535
(B) 有価証券売買損益	△191,781,598
売買益	23,312,063
売買損	△215,093,661
(C) 保管費用等	△ 2,108,212
(D) 当期損益金(A+B+C)	△188,467,054
(E) 前期繰越損益金	493,285,879
(F) 追加信託差損益金	976,770
(G) 解約差損益金	△ 26,004,465
償還差益金(D+E+F+G)	279,791,130

- (注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。  
 (注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
 (注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。